演習編　２-１

日本大学（文理学部）

特色・対策

▼現代文２題、選択問題（現代文or古文）１題で、全問マークである。現代文は、評論と、小説または随筆が１題ずつ。選択問題の現代文は評論である。**学科によっては、選択問題の指定がある**ので注意が必要。

▼現代文は、書き取り、語意、空欄補充、内容説明、内容真偽などで、高度な読解力が必要。

▼古文は、文法、語意、口語訳、動作の主体、和歌の解釈、内容説明、内容真偽、文学史などが出題される。現代文と同様に、**読解問題が中心**だが、有名作品からの出題で、文章も平易なものが多い。

漢字　次の～の傍線部と同じ漢字を含むものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□ **作曲者による意図的なセイギョを廃する手段として採用された。**

① セイミツな作業が求められる。

② セイコウウドクの生活をする。

③ 文法で動詞のジセイに留意する。

④ 酒を飲んでイセイをつける。

解答

**③　制御**

①精密　②晴耕雨読　③時制　④威勢

□ **「リズム」は彼の曲の「構造」のコンカンをなしている。**

① 中高イッカン教育を受ける。

② 彼とはカンタン相照らす仲である。

③ 構造上のケッカンが判明する。

④ 同窓会のカンジを引き受ける。

解答

**④　根幹**

①一貫　②肝胆　③欠陥　④幹事

□ **学校ではできるだけ薄着で過ごすようショウレイしている。**

① 職務に勉レイする。

② 政レイで定める。

③ 慣レイに従う。

④ 軽く目レイを交わす。

解答

**①　奨励**

①勉励　②政令　③慣例　④目礼

□ **電車の遅延がジョウタイ化する。**

① 政界のジョウカを図る。

② カジョウな反応を示す。

③ 温度をコウジョウに保つ。

④ 一時のゲキジョウに駆られる。

解答

**③　常態**

①浄化　②過剰　③恒常　④激情

ことば　次の～の傍線部の意味として最も適切なものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□ **その男は、わるびれもせずに、すぐ笑顔を見せた。**

① 驚きや戸惑いも見せずに、

② 気おくれしたふるまいも見せずに、

③ なれなれしい態度も見せずに、

④ 困惑を隠すそぶりも見せずに、

解答

**②**

□ **彼女は誰にこびることもない、ものがたく、けなげな女性だ。**

① 融通のきかない頑固そうなようす。

② 強い意志を保ち続けているようす。

③ 真面目で実直な慎み深いようす。

④ 打ち解けず緊張しているようす。

解答

**③**

□ **登場人物たちを襲うのは突然の暴力と横死だ。**

① 病気で死ぬこと。

② 自ら命を絶つこと。

③ 不可解な死に方。

④ 思いがけない災難で死ぬこと。

解答

**④**

□ **文法に注目するというのは、突飛な思いつきでも特殊な試みでもない。**

① 性急な　　② なげやりな

③ 奇抜な　　④ おおざっぱな

解答

**③**

和歌　次の和歌の特徴として最も適切なものを、選択肢の中から一つ選べ。なお、和歌の題は「鳥飼」（現在の大阪府摂津市にあった離宮「鳥飼院」のこと）である。

□ **あさみどりかひある春にあひぬればかすみならねどたちのぼりけり**

① 和歌の題となる地名を、巧みな周辺の情景描写で表現している。

② 落ちぶれた自分の身を嘆きながら、なお気品ある態度を示している。

③ 与えられた題とは異なるが、優雅で上品な表現をしている。

④ 与えられた題を巧みによみ込みつつ、帝に召された喜びを語っている。

解答

**④**

古文　次の・の傍線部の意味として最も適切なものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□ **さまかたちも清げなりければ、あはれがりたまうて、うへに召しあげたまふ。**

① よい芸能者としてお認めになる。

② 帝の近くまでお召し寄せになる。

③ 舞台の上にお上げになる。

④ 帝の女房の一人としてお召しになる。

解答

**②**

□ **嘆かしと思へど知る人もなし。草の色さへ見しにもあらずなりゆけば、**

① 草の色までも人の見ることもないままに

② 草の色までも見ていない間に消えて

③ 草の色までもこれまでと違った感じに

④ 草の色までも見るかげもなくしおれて

解答

**③**

文法　次の・の傍線部の文法的説明として最も適切なものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□ **みなみな人々によませたまひにけり。おほせたまふやう、**

① 過去の助動詞の未然形

② 尊敬の助動詞の連用形

③ 下二段活用動詞の連用形の活用語尾

④ 使役の助動詞の連用形

解答

**③**

□  **「まはして御覧じおはしませ。興ある物になむ」と申されければ、**

① 断定の助動詞の連用形

② 接続助詞

③ 格助詞

④ 完了の助動詞の連用形

解答

**①**

文学史　次の・の設問に該当するものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□ **『日記』とほぼ同時期に成立した作品。**

① 源氏物語　　② 古今和歌集

③ 徒然草　　　④ 日記

解答

**①**

□ **『今昔物語集』と同じジャンルの作品。**

① 物語　　　　② 竹取物語

③ 中納言物語　　④ 宇治拾遺物語

解答

**④**